

# エーザイとバイオジェンが共同開発する アルツハイマー治療薬が承認される

## ポイント① FDAが新薬を承認

米食品医薬品局(FDA)は7日、エーザイと米バイオジェンが共同で開発するアルツハイマー型認知症治療薬候補「アデュカヌマブ」について、承認申請を認めると発表しました。従来の認知症薬とは異なり、認知機能の低下を長期的に抑制する機能を持つとして世界で初めて承認されました。新薬の登場で、認知症の治療が大きく変わることが期待されます。

アルツハイマー型認知症は世界で高齢者中心に約5,000万人の患者がいます。また、高齢化が進むことで、WHO(世界保健機関)によれば2050年には患者数が1.5億人に増えると予想されています。

## ポイント② 株価は急騰

FDAの承認を受けて、7日のバイオジェン株は急騰、前週末比で一時的に64%高まで上昇し、終値は38%高でした。一方、エーザイ株は、米ADR(預託証券)が56%上昇、8日の東京市場でも午前取引でストップ高買い気配の19%高となっています。

## ポイント③ ACI※<sup>1</sup>運用者の見解

ACIの運用者によれば、「この発表はアルツハイマー型認知症患者にとって大きな希望となり、すばらしい社会的インパクトとなるだろう。そして、神経変性の疾患全般に対する科学的発展の可能性を期待するものである。私たちは、同分野においては今後も重要な科学的発見の可能性があり、かつ投資機会に満ち溢れている分野であると信じている。」と期待を込めています。

また、ACIのESG※<sup>2</sup>調査チームは、バイオジェン社に対してESGの観点でも高く評価しており、世界中に先進的な医療をもたらす、そのコストを引き下げていく姿勢は、社会的インパクトがある非常に有望な企業であるとしています。

当資料は、投資環境に関する参考情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したご参考資料です。投資勧誘を目的とした資料ではありません。当資料は市場全般の推奨や証券市場等の動向の上昇または下落を示唆するものではありません。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料に示された意見等は、当資料作成日現在の当社の見解であり、事前の連絡なしに変更される事があります。なお、当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆しないし保証するものではありません。投資に関する決定は、お客様ご自身でご判断なさるようお願いいたします。投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡します投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

図1：バイオジェンの株価推移

期間：2018年5月31日～2021年6月7日、日次



(出所) Bloombergより野村アセットマネジメント作成

図2：エーザイの株価推移

期間：2018年5月31日～2021年6月8日(前場)、日次



(出所) Bloombergより野村アセットマネジメント作成

※1 ACI：American Century Investment Inc.

※2 ESG：環境 (Environment)、社会 (Social)、ガバナンス (Governance) の頭文字を取ったもの